

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

--	--

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

連結受注高は、土木機械や環境装置案件の受注が増加し、186億円増の352億円となりました。

連結売上高は、L N G貯槽案件や環境装置案件が増加したことなどにより、前年同期に比べ43億円増収の210億円となりました。

営業損益は、売上は増加したものの、前年同期並みの4億円の営業損失となりました。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	E02127)

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、当社として把握することができないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成26年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしています。

【発行済株式】

平成26年6月30日現在

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しています。

2 洋

1 【四半期連結財務諸表】

E02127)

【四半期連結包括利益計算書】

【第 1 四半期連結累計期間】E02127)

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

(重要な後発事象)
E02127)

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

独立監査人の四半期レビュー報告書